



# 福祉だより

第21号 平成25年3月15日  
発行

社会福祉法人弘前市社会福祉協議会

〒036-8063

弘前市大字宮園二丁目8-1

代表 ☎33-1161

e-mail fureai@hirosaki-shakyo.jp

## 「ふれあいのまちづくり」を目指して

### 平成二十四年度弘前市社会福祉大会

昨年十一月二十二日、弘前市民会館大ホールで、平成二十四年度弘前市社会福祉大会が開催されました。

大会は、地区社会福祉協議会関係者や民生委員児童委員など、市内の社会福祉関係者や協力者約七百名が参加し、柴田女子高等学校放送部の、須藤満里亜さん、石塚小雪さん、松山まみさんの三名による総合司会で進められました。



オープニングアトラクションの様子



オープニングアトラクションの様子

オープニングアトラクションとして、真土保育園と岳陽保育園園児による、よさこい演奏と遊戯が披露され、揃いの衣装に身を包んだ園児たちが次から次へとステージに登場し、音楽に合わせて元気いっぱい踊りました。園児たちの、一生懸命でかわいい姿に、会場から大きな拍手がおくられていました。

続いて、今年度の福祉協力校から、三校の児童・生徒が体験発表を行いました。発表者と発表テーマ、発表者名は次のとおりです。

○弘前市立岩木小学校

『エルダートライ高齢者疑似体験教室から学んだこと』古川真優香さん、對馬百佳さん、柴田紗希さん、念代朋哉さん、仲洗亮さん、太田泰斗さん、以上六年生

○弘前市立第五中学校

『五中流ボランティア』活発宣言』後藤大輝さん(三年生)、藤田一希さん(三年生)、小山優晴さん(二年生)

○弘前学院聖愛高等学校

『弘前学院聖愛高校の奉仕活動』福土晏菜さん、葛西優太さん、以上三年生



大会長(市社協会長)挨拶



会場の様子

次に行われた式典では、永年弘前市の社会福祉に貢献されてきた方々の表彰や、弘前市社会福祉協議会に多額の寄付をいただいた

方々への感謝状贈呈が行われました。(表彰者及び感謝状贈呈者のお名前は二ページに掲載しています)



記念講演の様子



特別公演の様子

式典では、だれもが住み慣れた弘前で、いつまでも安心して暮らせる「ふれあいのまちづくり」の実現を目指し、関係者と共働し取り組むことを誓う内容の大会宣言が、満場一致の拍手で承認されました。

式典の後、記念講演として方言研究家で川柳作家である渋谷伯龍さんによる津軽弁トークがあり、楽しい内容と軽妙な語りの渋谷さんのお話に、会場からは大きな笑い声が溢れていました。

さらに特別公演として行われた、弘前市出身でNHK交響楽団首席トランペット奏者の関山幸弘さんによるトランペット演奏では、普段直接聴く事ができないプロの演奏に、会場全体が聴き入っていました。

今年、受付ロビーで、六つの施設、団体が自分達で作ったパンやお菓子、野菜、手芸品等の販売を行い、大会参加者がたくさん買い求めています。



# 平成24年度弘前市社会福祉大会 受賞者及び感謝状贈呈者の皆さん おめでとうございます (敬称は省略させていただきました) 氏名(選出又は推薦団体)

## ★弘前市長表彰〔民生委員児童委員勤続15年〕

佐々木秀子(朝陽地区民児協)、安井えり子(二大地区民児協)、濱谷信子(時敏地区民児協)、奈良岡恵子(豊田地区民児協)、大和田リツ(同)、藤田光弘(裾野地区民児協)



弘前市長表彰代表



名誉大会長・大会長表彰代表

## ★名誉大会長・大会長表彰〔民生児童委員勤続11年以上、社会福祉施設勤続20年以上、社会福祉団体役職員10年以上、社会福祉団体(功績)・社会福祉事業協助者〕

三國徹(朝陽地区社協)、大友のり子(一大地区社協)、古川歌子(同)、河合知子(三大地区社協)、山中康晴(和徳南地区社協)、石戸谷弘(時敏地区社協)、杉沼千恵(同)、一戸アヤ子(北地区社協)、工藤廷子(城西地区社協)、平尾純子(同)、三浦幸子(西地区社協)、牧野俊一(桔梗野地区社協)、川村弥四美(文京地区社協)、水木フミ(同)、梶浦勇治(同)、伊藤勝敏(同)、木村みどり(同)、熊谷むつ(清水地区社協)、蒔苗秀子(同)、高橋留美子(同)、相馬義信(豊田地区社協)、葛西哲子(同)、古川昇(千年地区社協)、高橋節子(同)、中鶴キエ子(同)、香取陽子(藤代地区社協)、角田洋子(東地区社協)、工藤保春(裾野地区社協)、長内美代(同)、澤田秀子(新和地区社協)、齋藤恵子(石川地区社協)、工藤フジエ(岩木地区社協)、佐々木豊子(同)、成田清子(相馬地区社協)、北山久美子(弘前乳児院)、神紀子(弘前草右会)、日野楽子(弘前市保育研究会)、石岡麻理(同)、桜庭和子(同)、外崎由美子(同)、阿保とき子(同)、佐藤叔子(同)、佐藤梅子(同)、成田哲美(七峰会)、佐藤路子(同)、岡本恵子(同)、澤田昌宏(同)、笹健造(同)、成田修(同)、三浦義光(西地区社協)、古川淳三(文京地区社協)、久保田安喜男(豊田地区社協)、秋元秀之(千年地区社協)、工藤和子(弘前市ボランティア連絡協議会)、安田政英(同)、対馬明代(弘前市赤十字奉仕団)、株式会社陸奥新報社、玉雲堂チャリティバザー友の会

## ★弘前市民生委員児童委員協議会会長表彰〔民生委員児童委員勤続9年〕

荒関真貴子(三大地区民児協)、白取輝夫(時敏地区民児協)、布川令(同)、宮川正子(桔梗野地区民児協)、松田美佐保(藤代地区民児協)、相澤友子(同)、工藤あゑ子(岩木地区民児協)

## ★大会長・弘前市老人クラブ連合会会長表彰〔役員5年以上、功績団体〕

横山ケイ子(朝陽)、千葉喜代四郎(三大第二)、高山鐵太郎(城西)、工藤克浩(桔梗野)、澤田和雄(文京)、田澤蒨(文京第二)、佐藤今朝雄(豊田)、坂本弘(東)、齋藤登(千年)、小原ヨシエ(三省)、藤田茂則(高杉)、北川家康(東目屋)、前田昭良(船沢)、木村秀文(北)、對馬正二(岩木第三)、須藤菊榮(裾野)、田町田桜会(時敏)

## ★顕彰

瑞宝単光章 大高昭吉(社会福祉功勞)

厚生労働大臣表彰 佐藤道美(共同募金運動奉仕功勞者)

厚生労働大臣表彰 福土京子(社会福祉事業従事功勞者)



市民児協会長表彰代表



大会長・市老連会長表彰代表

## ★名誉大会長・大会長感謝状〔金銭・物品寄託〕

表千家同門会青森県支部弘前教授者会、青森県遊技業協同組合中弘南支部、新宅清司、キリンビールマーケティング株式会社青森支社支社長森下英樹、大隈律子、一般社団法人弘前市医師会会長田村瑞穂、サムエル保育園・ダビデ保育園、弘前ニッカ会、カルチャアロード実行委員会、青森銀行土手町支店友の会青銀パティクラブ、株式会社ユニバース堅田店、弘前駐屯地陶芸部、對馬清貴、町田藤一郎、弘前航空電子労働組合、青森銀行弘前・南黒地区お取引様合同ゴルフコンペ、カラオケ喫茶銀の鈴工藤美保、りゅう歌謡研究会葛西菱子、弘前歌謡愛好会、遠州流茶道弘前東支部、弘前航空電子株式会社、弘前市立東中学校生徒会、MOA健康生活ネットワーク弘前代表一戸兼弘、松山峯子、株式会社アルク

以上、93個人、23団体



名誉大会長・大会長感謝状代表



表彰者代表謝辞



## ふれあい高齢者スポーツ 親善大会・研修会

冬期間の運動不足解消と健康保持、スポーツを通じた交流で親睦を深めることを目的とした、市内の高齢者対象の軽スポーツ大会や研修会が実施されています。

昨年の十二月八日には、河西体育センター体育館で七十八名が参加し、ラージボール(通常に比べやや大きい球を使っている卓球)大会が行われました。激しいラリーが見られるなど、各ゲームとも熱戦が繰り広げられました。



ラージボール大会のようす

一月二十六日には弘前運動公園内にある克雪トレニングセンターで、グランドゴルフ大会が行われました。

この競技は特に人気が高く、毎年定員に達する申し込みがあり、今年も四十二チーム、約二百四十名が元気にプレーを楽しんでいました。

二月十六日には克雪トレニングセ

ンターでペタンク大会が行われ、約六十名が参加しました。

この競技は金属の球を使った競技で、比較的わかりやすいルールで、子どもからお年寄りまでみんな楽しんでるスポーツです。

このあと、三月十六日にはゲートボール大会が行われ、全四競技の親善大会が終了します。



ゲートボール大会のようす

また、屋内ゲートボール場すばいく弘前では、二月一日から十四日の間、ゲートボール、グラウンドゴルフ、ターゲットバードゴルフ、ペタンク、マレットゴルフの五競技について、初心者から経験者まで誰でも参加できる研修会が行われました。この研修会は各競技二日間、ルールや実技の研修を行い、実際のゲームまで行いました。

今年も昨年に引き続きの豪雪となりましたが、大会や研修会に参加した皆さんは、毎日の雪かきの疲れも見せず、元気に各競技を楽しみ、参加者同士で親睦を深めていました。

## 物品の寄贈

### ありがとうございます。

弘前市ボランティアセンターでは、物品の寄贈を受け、寄贈者の意向に合わせて活用等行っています。プルタブやペットボトルのキャップの寄贈が多く、他には使用済切手、車いす、お菓子、未使用の介護用品など様々な物品が寄せられています。

平成24年2月から25年1月末までの1年間に物品を寄贈いただいた皆さんは次のとおりです。ありがとうございました。

金枝鉄夫、USA弘前店、社会福祉法人つがる三和会デイサービスセンター城西、佐々木昭、弘前市立草薙小学校児童会、尾崎誠一、成田千恵子、安保正明、進修児童館、佐藤永二、工藤節子、弘前市立西小学校、平山健子、櫻井みどり、弘前市立船沢小学校、石川児童館、吉川正子、弘前市立東中学校生徒会生活委員会、窪田恵子、今井妙子、唐牛文昭、弘前市立北辰中学校生徒会、赤羽ふみ子、明治安田生命保険相互会社青森支社、鈴木千鶴子、木村サキ、須藤伊久子、野呂富美、うこんの会、社会福祉法人弘前愛成園養護老人ホーム弘前温清園、櫛引政人、三浦義信、NPO法人ECOリパブリック白神、三上繁、弘前市立豊田小学校児童会、凸版メディア株式会社、雪田秀雄、菅原孝也、国立病院機構弘前病院風の子

保育園、MOA健康生活ネットワーク弘前、弘前航空電子株式会社、和徳公民館、東目屋公民館、木村富美子、佐々木美沙子、伊藤昭子、立正佼成会・明るい社会づくり運動津軽地区推進会、奈良岡誠一、財団法人日本ダウン症協会弘前支部ひまわりの会、品川町会、渡部郁子、葛西岩男、斎藤順子、長谷川栄知、川越やす子、みつば保育園、熊谷秀子、マルエス団地町会、奈良京子、小田桐慶二、松山信子、弘前市立第五中学校、松山峯子、岩谷繁子、株式会社ガイア、小沢志津子、弘前市立船沢中学校、斉藤由貴、弘前工業高等学校、藤代保育園、桜会、工藤和子、致遠保育園、斉藤ふさ、青森県立弘前聾学校児童会、西沢みちこ、弘前市立時敏小学校計画委員会、株式会社陸奥新報社、弘前市立三省小学校、きらり児童デイサービスセンター、明治安田生命労働組合青森支部(受付順、敬称は省略させていただきました)

なお、紙面の都合上、物品名及びその量、同じ方による複数回の寄贈は省略させていただきました。また、この他匿名による寄贈も多く寄せられました。

物品の寄贈については、お受けできないものもあります。ご不明な点や、収集ボランティアに関するお問い合わせなどは下記までお願いします。

弘前市ボランティアセンター ☎33-2039  
弘前市宮園二丁目8の1 弘前市社会福祉センター内



# 平成25年度「ボランティア活動保険」加入のご案内

社会福祉協議会およびその構成員・会員等が行う、ボランティア活動中の事故によるケガや損害賠償責任を補償する「ボランティア活動保険」の平成25年度分の加入申込を受け付けています。

- (1) 補償期間:平成25年4月1日～平成26年3月31日  
 ※年度途中加入は、加入手続完了の翌日～平成26年3月31日
- (2) 補償金額と保険料(主な部分抜粋)

保険金の種類		加入プランと補償金額	
		Aプラン	Bプラン
死亡保険金		1,200万円	1,800万円
入院保険金日額		6,500円	10,000円
通院保険金日額		4,000円	6,000円
賠償責任保険金		5億円(限度額)	5億円(限度額)
保険料	基本タイプ	300円 (前年度比+20円)	450円 (前年度比+30円)
	天災タイプ	460円 (前年度比△30円)	690円 (前年度比△30円)



加入対象者や加入対象活動、また詳しい補償内容や加入条件・方法の確認や加入申込は下記までお願いします。また、このほかに「ボランティア行事用保険」加入申込も随時受け付けています。

弘前市ボランティアセンター(弘前市社会福祉協議会内) 弘前市宮園2丁目8-1 ☎33-2039

## ふれあい相談所のご案内

日常生活上の心配ごとや悩みごとの相談を受ける、「ふれあい相談所」を開設しています。

### 【生活一般相談】

毎週月曜日～金曜日

午前九時三十分～午後三時三十分

### 【専門相談】

法律相談、税務相談、年金相談

各毎月一回実施(実施日時はお問い合わせ下さい)

なお、専門相談は事前に予約が必要です。

各相談および予約、お問い合わせは左記までお願いします。

弘前市宮園二丁目八の一

弘前市社会福祉センター二階

☎33-2220

## 弘前福祉人材バンクのご案内

弘前福祉人材バンクでは、福祉に関する仕事の紹介、あっせんを行っているほか、各種講座や福祉の仕事の合同相談会等も開催しています。

介護職や保育士等、福祉の仕事に就きたい方は、事前に登録することにより、条件を満たす求人があった場合情報提供を行い、希望に応じて施設、事業所を紹介いたします。

また、人材を求める施設、事業所からの求人も随時受け付けています。

パソコンで仕事や事業所検索等ができる「福祉のお仕事」ホームページもご利用下さい。

### 福祉のお仕事

検索

<http://www.fukushi-work.jp>

弘前福祉人材バンクの、詳しい利用方法等についてのお問い合わせは左記までお願いします。

弘前福祉人材バンク

☎36-1830

## ご協力ありがとうございました 赤い羽根共同募金運動

昨年十月一日から実施された、平成二十四年度赤い羽根共同募金運動の当市の実績は、平成二十五年一月二十五日現在、一千六百三十七万七千六十円となっております。

運動中は、市内各世帯をはじめ、学校、企業、街頭などで多くの募金をお預かりしたほか、募金の呼びかけ等に多くの皆さんのご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。皆さんからお預かりした募金は、地域の福祉活動や社会福祉施設など、民間の福祉推進のために役立てられます。

